



自分で考え、挑戦する夏休みにしよう！

78日間の1学期が終わりました。372名全員が大きな事故や怪我等なく、学校生活を送ることができたこと、まずは嬉しく思います。ご心配等おかけした方もいることと思いますが、保護者の皆様の温かいご理解とご協力に厚く感謝申し上げます。

これまで、学校便りやHP等でもお知らせしてきた通り、子ども達は日頃の授業や行事、様々な活動、関わり合いなどを通して、少しずつ心も体も成長してきました。時には、トラブルを抱えたり、失敗したり、悩んだり等した子どももいましたが、私たち教職員、全てのことを『子ども達の未来のためにどうするか』という視点で捉え、指導・支援にあたってきました。2学期以降も、今年度の重点である『主体性』『協働性』の育成に一層力を入れ、精一杯子ども達を育てていきたいと思ひます。



明日から8/28（水）まで、29日間の夏休みに入ります。
今日の終業式では、1学期の振り返りやオリンピックの話とともに、こんな夏休みにしてほしいという願いを3つ伝えました。

長い夏休みです。子どもの時期は、29日間もあればぐんと成長します。だから、この期間を何となく過ごすのではなく、自分のめあてをもって計画的に生活してほしいと考えています。学習だけではなく、スポーツや読書、趣味を広げる、特技を磨く、家での仕事等、普段なかなかできないことにじっくり取り組ませてください。

夏休みの生活については、各学級でも十分考える時間を取っていますので、学級での指導とも合わせて考えさせてください。子どもだけでは計画できないことも多いと思ひますので、お子さんの学年や発達段階に合わせて、

『一緒にやる』
『声がけ・確認をする』
『見守る』

等、保護者の皆様のご支援とご協力をお願いいたします。

8/29（木）に、心も体もひとまわり大きくなった子ども達と会えることを楽しみにしています。

1学期をふいかえて

①まわりの人を大事にしよう

- ◇人を好きになること
- ◇人にやさしくすること
- ◇人を信じること
- ◇人のよいところも苦手なところもわかってあげること

②あいさつレベルアップ

- ◇明るく、元気に
- ◇いつでも、だれにでも

**自分に、何点
あげられますか？**



- ①自分の生活を、自分でコントロールしよう！
- ②挑戦する夏休みにしよう！
- ③自分の命は、自分で守る！

8月29日(木) 元気に会いましょう！

4年生 情報モラルの学習を行いました。

小学校では、学年の発達段階に合わせて、情報教育を行っています。4年生では、7月23日に、山形バナソニックから講師をお招きして、情報モラル教育を行いました。

4年生では、テレビやネット、ゲーム、スマホ等による心や体への影響について学習します。今回は、以下のようなことを、事例も交えながら教えていただきました。

【主な学習内容】

- ◇スマホやネットの使いすぎによって依存症になること
(使っていないと落ち着かない…中度の依存、終わりをコントロールできない…コントロール障害、リアルよりネット・ゲームを優先…重度の障害)
- ◇ネットやゲームを長時間続けて死亡した例があること
- ◇『ゲーム障害』は、世界保健機関（WHO）が認定した病気であること
- ◇メディア機器が体や脳・心へ与える影響
- ◇スマホやゲームとどう付き合えばよいのか

子ども達は、ICT機器は、使いすぎや使い方の間違いによって体や脳・心に大きな影響が出る場合があることを知って、とても驚いていました。そして、自分のこれまでの使い方を振り返り、これからどうしていった方がよいのかを考えていました。

これからの社会を生き抜いていく子ども達にとって、ICTの利活用は必須能力です。一方で、ICTに関わるトラブルや問題は、年々低年齢化が進んでいます。学習したのは4年生ですが、どの学年でも話題にさせていただき、これからICTを便利なツールとして使うことができるよう、家庭での約束や使い方をもう一度見直してほしいと思いました。

メディア機器のえいきょう

体へ

- ★しりよくが↓
- ★まばたき↓
- ★ブルーライトの害
- ★体力↓
- ★電磁波が自律神経にえいきょう

脳・心

- ★集中力・記おく力↓
- ★人と話すのがめんどう
- ★人の気持ちを考えられない
- ★意見を発信するのが苦手

家族・友達

失う

スマホ・ゲーム機を使うと

- ・成績が下がる
- ・2時間以上のスマホ使用で学校で勉強したことが頭から消える
- ・1時間未満にすると成績へのえいきょうが少ない
- ・コミュニケーションツール使った分だけ成績が下がる

6年生、水泳がんばりました。

26日（金）に、山形市水泳記録会が落合スポーツセンター屋外プールで行われました。南山形小学校からは、6年生18名が参加しました。

小学校の水泳の学習内容に合わせて、種目は50m自由形と50m平泳ぎの2種目です。市内小学校を3つのブロックに分けて、競技時間をずらして実施しました。出場した子ども達は、自己ベストめざして、最後まで一生懸命泳ぎできました。

記録会には出場しない6年生も、今年の水泳の学習をがんばりました。今の6年生は、コロナの影響をともに受けた学年です。学校のプールで制限なしの学習ができるようになったのは、昨年からです。それにもかかわらず、一つの目安である25mを泳げるようになった子どもがたくさんいました。

水泳は、万が一の時に命を守る手段ともなります。夏は、これからが本番です。機会を捉えて、水に親しんでほしいと思います。



☆学校便りや日々の様子は、HPからご覧になれます。

